

学長選考方法（修正案）

基本方針

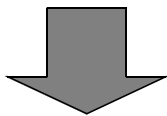
学長選考会議の権限の担保

学長（理事長）は、法定必置機関である学長選考会議の選考に基づき、法人が申し出を行い、知事が任命する。 法71条

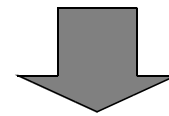
地独法に規定された学長選考会議の実質権限を担保（選考会議の権限を形骸させない）

学内意向の反映

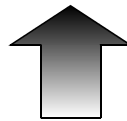
大学の自治への配慮から、学内の意向を反映させる仕組みを取り入れる。
学内教員による推薦制度等の導入。



両者のバランスに配慮



学長選考会議の権限を担保するとともに、学内の意向を反映させる仕組み



検討の視点

- 1 理事長・学長一体型の場合、学長選考は事実上の理事長選考となること。
- 2 学長選考会議が、学内意向投票（予備選挙）の結果を追認するだけなら、学長選考会議の権限は実質的に形骸化する。

《学長選考方法に関する法律上の規定》

（理事長・学長一体型の場合）

学長となる理事長の任命は、学長選考機関の選考に基づいた当該公立大学法人の申し出に基づき、知事が任命する。 大学の意思の尊重 法第71条第2項
学長選考機関の選考は、実質的に理事長を選考することになる。 法第71条第3項
学長選考機関は、経営審議機関及び教育研究審議機関から選出された者により構成する。 法第71条第4項
学長選考機関における選考方法について法律上の規定はなく、学長予備選挙の実施・非実施等については、裁量に委ねられている。

学長選考方法（案）に関する対比表

原案（第2回法人化委員会）
<p>《選考方法》</p> <p>1 広く学外からも候補者を募るため、学内外を対象とした公募による立候補制とする。</p> <p>2 立候補者は、職員等（学外理事、経営協議会・教育研究評議会の学外委員を含む。）による10名程度（以内）の推薦を必要とする。</p> <p style="margin-left: 20px;">推薦者の氏名は公表しない。 学長選考会議の委員は、立候補、推薦ともにできない。</p> <p>3 候補者選出予備選挙 (1)案の1：実施する 学内の職員が、学長にふさわしいと思う候補者（複数可）に「 」を付けて投票し、得票数上位3～5名に絞り込む。 (2)案の2：実施しない</p> <p>4 学長選考会議は、面接等により、学長候補者の中から1名を選考する。</p>
<p style="text-align: center; background-color: #cccccc; margin-bottom: 5px;">《学内外を対象とした公募による立候補制》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>条 件：職員等による10名程度（以内）の推薦が必要 推薦者の対象：職員、学外理事、経営協議会・教育研究評議会の学外委員 推薦者の氏名は公表しない。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>《案の1》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #cccccc; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">候補者選出予備選挙</p> <p style="text-align: center; margin: 0;">（3～5名に絞り込み）</p> </div> <p>↓</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>《案の2》</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; background-color: #cccccc; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;">候補者選出予備選挙なし</p> </div> <p>↓</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p style="margin: 0;">【学長選考会議】</p> <p style="margin: 0;">経営協議会選出委員（4名）＋ 教育研究評議会選出委員（4名）</p> <p style="margin: 0;">学長選考会議の委員は、立候補、推薦ともにできない。</p> </div>

修正案（今回）
<p>《選考方法》</p> <p>1 経営協議会及び教育研究評議会は、学長選考会議の要請に基づき、各3名以内の学長候補者を順位を付さずに学長選考会議に推薦する。</p> <p>2 専任の教授又は助教授および常勤の講師は、教育研究評議会に対し、10名以上の連名により書面で学長候補者（「学内推薦候補者」という）を推薦することができる。</p> <p style="margin-left: 20px;">推薦人の氏名は公表しない。 推薦人は複数の学内推薦候補者の推薦人にはなれない。 学長選考会議の委員は推薦人にはなれない。</p> <p>3 教育研究評議会は、学内推薦候補者がある場合には、これを尊重して、学長選考会議に候補者を推薦するものとする。 学内推薦候補者が3名以上ある場合には、原則として、そのうち2名以上を学長選考会議に推薦する。（教育研究評議会自らが最低でも1名の候補者を推薦出来る制度を担保する）</p> <p>4 学長選考会議は、面接等により、学長候補者の中から1名を選考する。</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p style="background-color: #cccccc; padding: 2px;">《教員推薦》</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #cccccc; margin-bottom: 10px;"> <p style="margin: 0;">教授、助教授、講師10名以上の連名による推薦 （推薦人の氏名は非公表） （選考会議委員は推薦人にはなれない）</p> </div> <p>↓</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【経営協議会】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="margin: 0;">3名以内の学長候補者を順位を付けずに推薦</p> </div> <p>↓</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>【教育研究評議会】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="margin: 0;">3名以内の学長候補者を順位を付けずに推薦 〔学内推薦候補者がある場合にはこれを尊重する〕</p> </div> <p>↓</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p style="margin: 0;">【学長選考会議】</p> <p style="margin: 0;">経営協議会選出委員（4名）＋ 教育研究評議会選出委員（4名）</p> <p style="margin: 0;">現学長は選考会議委員になれない。 選考会議委員が学長候補者となった場合は選考会議委員の地位を失う。</p> </div>